

平塚柔道協会HP内のブログ充実してます!

・ 今月の目標 ・

☆ 平 柔 通 信 ☆

平塚柔道協会発行

責任者 会長 奥山晴治

◆ 残念! 連覇ならず! 箱根少年柔道大会。 ◆



日整大会・マルちゃん杯



7月27日(日)、箱根町少年柔道大会に参加しました。この大会、昨年、優勝でしたので、2連覇を目指して頑張りました。結果ですが、Aチーム(優誠、康志郎、紳太郎、健太、正喜)及びBチーム(ひなこ、翔太郎、心音、大地、拳)共に予選リーグを通過し、決勝トーナメントに進出しましたが、不運なことに2回戦でAチームとBチームの対決となりました。Aチームが勝ち、準決勝の大井戦は1-1となり、代表戦で勝ち、決勝はいつも練習している龍城会との対戦となりましたが、2-2となり、またしても代表戦となりました。残念ながら判定負けとなり、2連覇目前で敗れ残念でたまりませんが、これが勝負だと思います。2年と4年に課題が残りました。また頑張ります。

7月6日(日)に日整大会があり、全国予選の部で6年笠原くんが、強豪相手に3位に入賞しました。

また、高点試合の部では、**優秀賞(3人抜き) 5名**→野上(ひ)さん、鈴木(陵)くん、草野(龍)くん、真田(康)くん、山口(ひ)さん、**敢闘賞(2人抜き) 2名**→山口(賢)くん、山口(翔)くんが入賞しました。低学年が健闘し、過去にないほどのメダリストが出ましたが、内容的にも、良い試合が多くありました。5年重量級も成長が見られました。

7月13日(日)に東京武道館でマルちゃん杯関東少年柔道大会があり、健太、弘、宇宙、大地、正喜のメンバーで出場しました。4回戦まで勝ち上がりましたが、植村塾に負け、あと一步で全国大会出場を逃しました。補欠2名を含め、悔しさで全員が涙を流しましたが、チームが一つになって戦った良い試合でした。

雑感 ～ 勝負は最後まで分からない ～

7月の試合引率でまさに感じた一言です。箱根大会では残念ながらの逆転負けを味わい、監督を務めた自分自身もどこかに「気の緩み」があったのではないかと反省しています。それと逆に、中学生の県大会において、女子団体決勝では、44Kg級と63Kg級の県チャンピオン同士による代表戦でしたが、劣勢の中、44Kg級の選手が勇気をもってかけた左小内刈に対し、思わず相手がズボンをつかみ、反則勝ちにより浜岳中が全国への切符を得ました。最後まであきらめない気持ちの大切さを痛感しました。

(事務局からのお願い)

- 1 スポーツ保険・会費が未納の方は早めに納付してください。(2か月以上未納の場合、稽古に参加することができません。)
- 2 体調不良などで稽古に参加できない場合には、所定のメールによりその旨を連絡願います。
- 3 指導者側から一斉連絡する場合がありますので、メールアドレス登録をお願いします。(変更した場合、再登録願います)

組み手に厳しくなろう